



No.18

(タイトル未定)2018年の挑戦と希望のストーリー
戸口未貴



〈作品の意図〉

モダンバレエ（現代舞踊）で表現する予定の作品の前置きとして平面構成の作品を発表した。

進化し、発展した現代でも、勝ち抜き這い上がる苦しみがある。

むしろ、モノが溢れ、豊かで便利であることが難点かもしれない。

私は子供の頃から、モダンバレエをはじめとする舞台に関わり、

舞台上上がる苦しみと、そこから立ち退くことができない矛盾と常に葛藤する。

この2点が私の中で重なったときに、私の神話と成った。

神話でありながら宗教にならなかったギリシャ神話を参考に、

「私たちの神話」を作りたい。哲学的で、神の力ではなく自分で、語り継がれるような作品を目指している。

予定では5人前後のダンサーで「自由」や「戦士」、「母性」、「歓喜」の役割を分担。

2018年中に、舞踊コンクールの創作部門で発表予定。



展示の様子

〈感想〉

舞踊は、絵画や、小説、詩…様々な完成された作品をモチーフにすることがあるが、今回、そのモチーフを自分で作るという試みである。

そのため、この作品の意図がうまく伝わらなかったかと思う。

現在、作品制作を進行中。今後、舞台に向けて、精進したい。